

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372100731
事業所名	グループホーム 葵

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し地域の情報を得ている。地域の防災訓練に場を提供しAED使用法の訓練をしたり、小学校で行われている地域防災訓練には入居者と一緒に参加し訓練の実体験をしている。事業所の夏祭りやクリスマス会に子ども会を招き共に楽しむなど地域の人々が来やすい環境づくりに心がけている。また、地域の祭りの獅子舞が立ち寄り、入居者も昔を懐かしみ一緒に楽しんでいる。中学生や大学生などの職場体験の受け入れもしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は、家族や町内会の総代、介護相談員、地域包括支援センター職員の参加を得て、2か月に1度年6回、ユニットの居間で開催している。事業所の活動や状況報告をはじめ、他事業所の情報収集や地域で開催する行事の連携、防災訓練など密な打ち合わせや、感染症対策などのテーマに沿った話し合いがされている。意見や要望は、職員で検討し運営に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 更新手続き代行時や、成年後見人制度についての質問、移譲や移動などケアに関することなどの相談で市の担当者と密に連絡を取り、指導や助言を得ている。また、機会あるごとにサービスの内容を伝え、協力関係を深めるようにしている。市主催の研修に参加し、職員に伝達している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日常のケアの中で把握し、その都度検討をしている。家族からは面会時に、意見や提案を聞くようにして「面会ノート」に記録し、職員間で共有して運営に反映させている。また、ブログや個人ファイルを活用し、入居者の情報を提供し、家族から安心感が得られている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎		